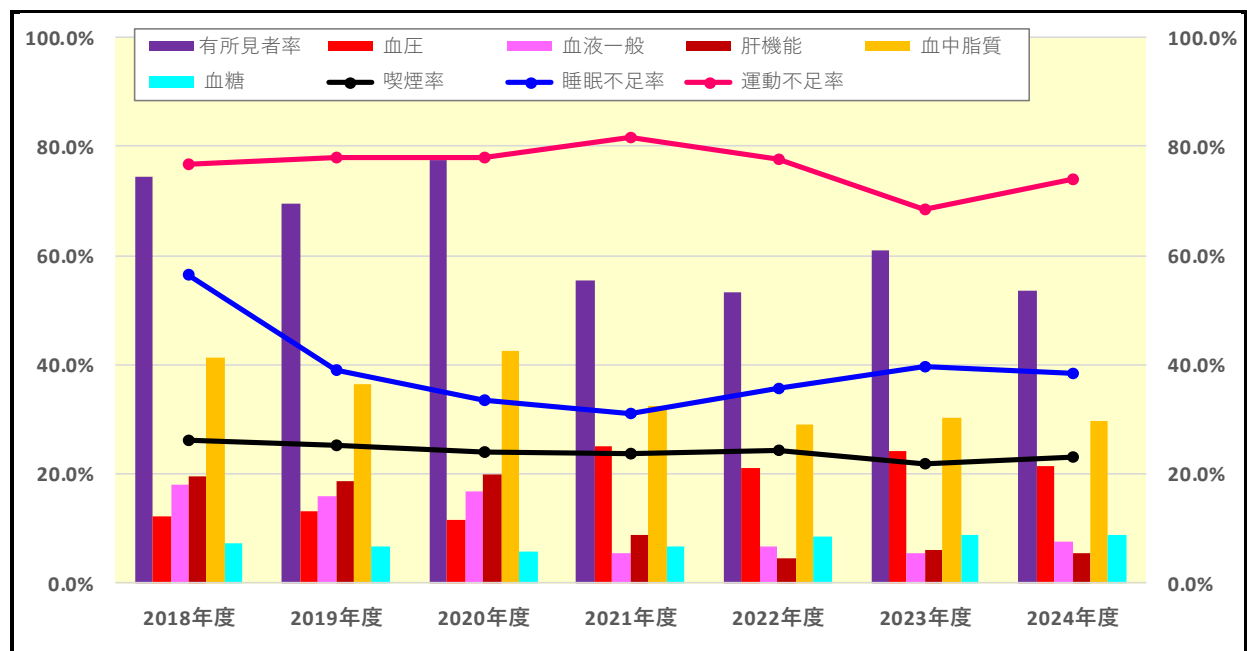


【定期健康診断等結果 年度推移表】

				(基準値)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
対象者数					138人	151人	155人	148人	152人	161人	224人
定期健康診断受診率					100.0%	100.0%	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受診者平均年齢					45.0歳	44.8歳	45.5歳	46.5歳	46.2歳	46.8歳	46.5歳
総合判定	BMI値	(女性)	18.5～25.0	23.3	23.2	23.4	23.2	23.1	23.4	23.2	
		(男性)	18.5～25.0	26.3	26.1	26.4	26.4	25.6	25.9	25.8	
	腹囲	(女性)	90cm未満	79.5	79.6	80.2	79.3	77.4	84.0	82.2	
		(男性)	85cm未満	88.8	89.7	90.2	89.5	87.5	90.3	90.2	
	(A)異常なし				25.4%	30.5%	22.6%	9.5%	7.9%	9.9%	17.0%
	(B)軽度変化心配なし							35.1%	38.8%	29.2%	29.5%
	(C)要経過観察				46.4%	37.7%	39.4%	14.2%	13.2%	21.7%	13.8%
	(D)要二次検査				4.3%	4.0%	5.8%	16.2%	13.8%	11.2%	17.0%
	(E)要治療				8.0%	7.3%	6.5%	10.8%	6.6%	8.7%	6.3%
	(F)要治療継続				15.9%	20.5%	25.8%	14.2%	19.7%	19.3%	16.5%
	有所見者率(C～F)				74.6%	69.5%	77.5%	55.4%	53.3%	60.9%	53.6%
項目別有所見率	血圧				12.3%	13.2%	11.6%	25.0%	21.1%	24.2%	21.4%
	血液一般				18.1%	15.9%	16.8%	5.4%	6.6%	5.6%	7.6%
	肝機能				19.6%	18.5%	20.0%	8.8%	4.6%	6.2%	5.4%
	血中脂質				41.3%	36.4%	42.6%	32.4%	28.9%	30.4%	29.6%
	血糖				7.2%	6.6%	5.8%	6.8%	8.6%	8.7%	9.0%
生活習慣	喫煙率				26.1%	25.2%	23.9%	23.6%	24.3%	21.7%	23.2%
	睡眠不足率				56.5%	39.1%	33.5%	31.1%	35.5%	39.8%	38.4%
	運動不足率				76.8%	78.1%	78.1%	81.8%	77.6%	68.3%	74.1%
保健指導実施率					100.0%	76.9%	92.3%	88.8%	100.0%	100.0%	95.5%

ストレスチェック受験率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.2%	100.0%	97.5%
高ストレス者率	6.0%	11.0%	7.2%	7.3%	8.3%	10.9%	12.9%
傷病による休職者率	0.0%	0.5%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	4.0%
定期健康診断後の精密検査受診率	12.5%	80.0%	76.9%	42.5%	55.0%	82.3%	40.4%
平均有休休暇取得率	28.6%	32.8%	47.5%	53.9%	62.5%	50.5%	55.6%
平均月間所定外労働時間	11時間	12時間	20時間	12時間	11時間	19時間	17時間

「2021年度より健診機関の変更により、健診結果の分類に変更あり」



健康診断結果を踏まえた治療の状況	2022年度	2023年度	2024年度
①定期健康診断を受診し、問診票に回答した人数	157 人	163 人	224 人
② ①のうち、高血圧により治療中の人数	19 人	21 人	24 人
③ ②のうち、高血圧の治療中で血圧がコントロールされている人数	15 人	16 人	16 人
④ ①のうち、高血圧だが未治療の人数	3 人	2 人	5 人
高血圧者率	14.0 %	14.1 %	12.9 %
高血圧者のうち治療中率	86.4 %	91.3 %	82.8 %
高血圧のうちコントロール率	68.2 %	69.6 %	55.2 %

健康診断結果と今後の健康施策

2024年度の定期健康診断では、有所見者率が前年の60.9%から53.6%へと減少しました。対象者が増え平均年齢が下がったことが影響していると考えられるが、過去8年間で2番目に良い結果となりました。しかし依然として半数を超える高い割合であり、健康課題の根深さがうかがえます。特に項目別では、①血圧および血中脂質に関する有所見率が高く高血圧や脂質異常症など循環器系疾患へのリスクが懸念されます。②BMI適正者は男女ともに3割弱にとどまり、生活習慣や運動習慣の改善が求められます。③喫煙率は全国平均を上回っており、抜本的な対策が必要です。また要経過観察者は減少した一方で、要二次検査者は約6%増加しております。これらの結果を踏まえ、健康に関する知識の普及や生活習慣改善に向けた施策を推進するとともに、受診勧奨者への対応や特定保健指導を受けやすい環境づくりを進め、従業員の健康とパフォーマンス向上を目指してまいります。